

佐野インランドポートが開所



平成17年から実現に向けて研究・事業を進めてきた「佐野インランドポート」が、11月9日に開所しました。

今後、市内や周辺地域の活性化が期待されています。



式典後、大型荷役機械でコンテナを積み下ろしする様子が披露されました。

第9回佐野ルネッサンス鑄金展

10月28日～11月12日まで、文化会館で「佐野ルネッサンス鑄金展」が開催されました。

全国から「鑄造」という技法を使って制作する作家の作品全54点が佐野に集まり、その中で佐野市に在住している江田蕙さんが第1部門大賞、正田忠雄さんが第1部門奨励賞、江田委織さんが下野新聞社長賞に輝きました。



【大賞】
江田蕙 (赤見町)
わずくめんとりがま じゅえい
和銑面取釜「樹景」



【奨励賞】
正田忠雄 (金吹町)
おぼろぎんかけはないれ けこん
朧銀掛花入「華厳」



【下野新聞社社長賞】
江田委織 (赤見町)
かたみがわりてつびん かん
片身替鉄瓶「環」

また、佐野ルネッサンス鑄金展の開催にあわせ、11月4日には釜師であり茶の湯釜に関する数々の執筆を手がける、二代長野埜志さんによる講演会「侘び茶と天命」が佐野市中央公民館で開催され、天明鑄物の代表作である「茶の湯釜」について、歴史や魅力をわかりやすくお話しくださしました。



唐沢山城の魅力をいつまでも

国指定史跡唐沢山城跡の二の丸から本丸へ続く階段付近の石垣の保護と安全対策のため、伐採が行われました。

四百数十年前につくられた東日本で一番古い時期の本格的な石垣が、これからもずっと同じ形で、たくさんの方々に歴史と魅力を伝えていくことでしょう。
(市民記者 中里聖子)



伐採前の様子



伐採後の様子

栃木県高等学校駅伝競走大会

11月3日、運動公園陸上競技場を発着・中継点として行われました。

男子の部は7区間、42.195kmのコースを23チーム(うちオープン参加3チーム)が争い、佐野日大高校が昨年に続き優勝しました。







また、女子の部は5区間、21.0975kmのコースを16チーム(うちオープン参加2チーム)が争い、全区間で区間賞を獲得した白鷗大足利高校が4連覇を果たしました。



沿道からは、選手たちに向けてたくさんの声援が送られました。

COCOAR 2 (AR) のダウンロード方法

- 1 **スマホアプリ「COCOAR2(ココアル2)」をインストールします**
※右のQRコード、もしくは「ココアル2」でアプリを検索、インストールしてください
 ※COCOAR、COCOAR2と2つのバージョンがありますが、「COCOAR2」をインストールしてください

- 2 **COCOAR2を起動します**

- 3 **広報さの12月号の表紙を読み込みます**

- 4 **ダウンロード後、動画が再生されます**
アプリをインストール後に性別や年代をチェックする画面が出てきます。皆さんぜひ登録してくださいね。(登録しなくても、サービスはご利用いただけます)


「AR」とは、アプリケーションをインストールしたスマートフォンやタブレット端末のカメラを紙面の特定箇所に向けてとその画像に重ね合わせて関連動画(または画像)が再生される仕組みです。

どまんなかフェスタ佐野2017

11月5日、田沼グリーンスポーツセンターで「どまんなかフェスタ2017」が開催され、秋晴れの中、市内外から訪れた多くの家族連れなどでにぎわいました。

ステージでは、各団体によるダンスなどの発表が行われました。また、毎年恒例の野上四季の会とあそ商工会青年部による「へそおどり」も披露され、会場から拍手が送られていました。

来場者は、いもフライや地場産野菜などを買い求めたり、健康チェックを体験したりと、思い思いに楽しんでいました。

